

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

令和元年8月 評価委員会を開催  
令和元年9月 評価結果を決定

#### (2) 評価の方法

本市が実施した事業を対象とする事業評価表を9月までに作成し、その結果をホームページ等で公表するとともに市民の意見を募り、それを踏まえて次期の施設等修繕計画の検討をする。

### 4. 総合的な所見

施設整備計画に計画していた事業について、計画通り実施できた。中学校の柔剣道場の照明等落下防止対策工事については、全中学校実施することができた。トイレの衛生環境の質的改善についても計画通り順に実施することができ、児童生徒や学校から高評価を受けている。令和元年度末までには校舎・体育館トイレともすべてを洋式トイレに改修する。空調設備についても、計画の場所については実施することができた。異常気象や熱中症対策として、積極的に空調の整備を進めていく。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

災害時における避難場所としての必要な機能が発揮できるように、柔剣道場の照明落下防止対策と、校舎のサッシ落下対策の工事を実施することができた。今後も防災機能強化に関する工事を計画的に実施し、災害発生時に避難場所としての機能が発揮できるように整備を進めていく。

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

大府中学校の校舎にバリアフリー化としてエレベーターを設置することができた。体育館のトイレも老朽化が進んでおり、小学校4校、中学校1校の和便器を洋便器へ切替、ドライ化に変更することができた。教育環境の改善として大府南中学校の音楽室に空調設備の新設、共長小学校の職員室の空調設備の更新をすることができた。今後も引き続き、教育環境の質的な向上に取り組んでいく。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

該当なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
大府小学校	(2)	36	防災機能強化	校	R	H29.7～H29.10	H29.10.13		
神田小学校	(2)	36	防災機能強化	校	R	H29.7～H29.10	H29.10.27		
共長小学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	H29.6～H29.9	H29.11.15		
吉田小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	H29.10～H29.12	H30.3.15		
北山小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	H29.10～H29.12	H30.3.15		
石ヶ瀬小学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	H29.6～H29.9	H29.9.7		
石ヶ瀬小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	屋	-	H29.10～H29.12	H30.2.26		
共長小学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	H30.3～H30.3	H30.7.11		
大府中学校	(4)	07	大規模改造(障害)	校	S	H29.6～H29.12	H29.12.20		
大府西中学校	(2)	36	防災機能強化	屋	R	H29.6～H29.9	H29.10.6		
大府北中学校	(2)	36	防災機能強化	屋	R	H29.6～H29.9	H29.10.6		
大府南中学校	(4)	07	大規模改造(空調)	校	-	H29.6～H29.9	H29.10.19		
大府中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	H30.3～H30.3	H30.7.3		